

事務事業名	東富士演習場周辺道路整備事業（第九次東富士演習場使用協定5か年計画）	整理番号	33105-030
所 管	土木課 企画調査・登記スタッフ		

**事務事業の位置付け**

期間	平成17年度～平成23年度	根拠法令・要綱等	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律
基本計画における位置付け	基本政策	3-3 歩行者と環境に配慮した交通体系の整備	関連政策
	政 策	3-3-1 道路網の整備	

**事務事業の内容**

目的 (何のために)	東富士演習場周辺の市道について改良・舗装を行い、生活環境の向上を図る。
対象 (誰・何を)	防衛施設の設置又は運用によって生じる住民の生活、事業活動の阻害、障害を緩和する施設
手段 (どのようなやり方で)	第九次東富士演習場使用協定に基づき5か年計画で生活環境施設の整備を進める。(道路改良)
成果 (どのような状態にしたいか)	演習場周辺の生活環境の向上を図ることができる。
事務事業の背景・住民の意向	第九次東富士演習場使用協定に基づいて演習場使用に伴う(障害緩和)生活環境施設の整備を進める。
見直し改善の経過	

**事務事業の実績・投入コスト**

年度	事務事業実績	投入コスト(千円)
平成16年度		
平成17年度	市道0129号線(舗装、用地、物件補償) 市道5013号線(工事:L=262.4m)	<p>投入コスト(千円)</p> <p>■直接経費(上段) □人件費(下段)</p> <p>16年度 17年度 18年度</p>
平成18年度	市道0129号線(改良工事、物件補償)市道5013号線(改良工事:L=410m)市道6186号線(測試L=650m)市道0125号線(用地、補償L=377m)市道0108号線(舗装補修L=1390)	

**評価指標**

整備累計(m)	障害緩和整備率(%)	m当たり事業費(千円)
<p>H16 H17 H18 H23目標</p>	<p>H16 H17 H18 H23目標</p>	<p>H16 H17 H18 H23目標</p>

**事務事業の評価**

観点別・一次評価(担当部署の評価)		コメント	
観点別評価	必要性	各路線とも全体計画に基づき進めており、補助金も要望度どおり交付されている。	今後の方向性
	有効性		継続
効率性			
一次評価	B		
二次評価(行政評価委員会の評価)		コメント	今後の方向性
二次評価	B	計画目標が達成できるよう努められたい。	継続

**改革プラン**

平成19年度からの対応	事業費的には市道5013号線の滝ヶ原駐屯地内施設の物件移転補償と市道6186号線の用地、物件移転補償の事業費の占める割合が多いが、工事については継続的に進捗が図れる。
平成20年度以降の対応	H19年度から財産区負担割合増のため市費投入の割合が低くなるが、市道0129号線(富士岡地区)の舗装補修の工事費が新規増となるため、従前どおりの市負担が必要となる。
改革により予想される成果	より早急な障害解消ができ周辺住民の生活環境の向上が望める。